

# PRESS RELEASE

報道関係者各位



2013年4月3日

株式会社 セゾン情報システムズ

## ビッグデータ時代のデータ連携ミドルウェア (アイディーボ)に

### 新アダプタ、「アプリケーション連携 for Excel」「アプリケーション連携 for Notes/Domino」を追加

株式会社セゾン情報システムズ(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:宮野隆、以下「セゾン情報システムズ」)は、データ転送、データ蓄積、データ加工、クラウド接続、アプリケーション連携、DB連携の必要な機能だけをカートリッジで配し、自由自在にデータ連携を実現することのできる「iDIVO」のオプション機能として、「iDIVOアプリケーション連携 for Excel」、「iDIVOアプリケーション連携 for Notes/Domino」を2013年4月より提供開始することを発表いたします。

#### エンドユーザ部門におけるデータ活用

事業基盤を支える基幹システムでは、データリソースの多くが「ERP アプリケーション・サーバ」や「データベース・サーバ」などに格納されており、一般的にはそのERPアプリケーションで提供されている機能やスクラッチ開発したアプリケーションを介して、オンライン画面上でデータを参照したり、ダウンロードしたりできるようになっています。

しかし、あらかじめシステム部門によって提供されているアプリケーションの機能では、エンドユーザ部門が必要としている多様な分析軸での集計など、求められる要望にタイムリーに応えることができず、結果的にエンドユーザがダウンロードしたデータを二次的に加工しています。二次加工用のアプリケーションは各社が提供している多機能な BI ツールなどもございますが、最も多く活用されているのが、誰もが日々の業務で利用している「Microsoft Excel」です。

一方で、エンドユーザ部門が活用するデータはマルチベンダー化されたデータベース、ERP パッケージ等のエンタープライズアプリケーション、グループウェア等に蓄積され、分散環境に違う形態で存在しており、「Microsoft Excel」で利用するためにはそのデータリソースから CSV 形式へ出力し、変換する作業が必須となっており、その作業自体が多大な工数を要しているという実態があります。

また、企業競争力を高めるためのデータ活用はますます加速し、分散環境の膨大な蓄積データから効率的に抽出し、タイムリーに変換していくことができる、ビッグデータ時代における ICT 基盤が求められております。

## ICTのすべてをつなぐ「iDIVO」の新機能とは

セゾン情報システムズのデータ連携ミドルウェア「iDIVO」は、マルチアプリケーション、マルチデータベース、ハイブリッドプラットフォームに求められる ICT 基盤のデータ連携に必要な機能をカートリッジ形式で提供する新発想のデータ連携ミドルウェアです。

お客様は、必要なシーンに必要な機能だけを最適なコストで導入することが可能となり、エンドユーザ部門のニーズであるタイムリーなデータ加工も容易に実現することができます。

「iDIVO」は、データ転送機能にとどまらず、データ蓄積、DB アクセス、データ加工、管理機能、アプリケーション（SAP）連携、クラウド（Salesforce、Amazon Web Services、ニフティクラウド）接続、ビッグデータ（Hadoop）連携といった優れた機能を組み合わせ、データを【つなぐ・適合・処理の分散・管理の統合・超並列演算処理】といったビッグデータ時代のデータ連携シーンに必要な、様々なソリューションを提供しております。

もちろん、国内 7,400 社（2012 年 12 月末現在）に採用実績のある当社製品のファイル転送ミドルウェア「HULFT」とのデータ連携も可能なため、メインフレームからオープンシステムも含めて、既存システムとの連携も容易に実現することができます。

そして、今回セゾン情報システムズでは、この「iDIVO」のコンセプトである、ICTの「すべて」をつなぐデータ連携ミドルウェアの新機能として、表計算ソフトウェアのグローバルスタンダードである「Microsoft Excel」と IBM 社が開発・販売しているグループウェア「Lotus Notes/Domino」とマルチデータベース、マルチアプリケーション、オンプレミスからクラウドまでを、よりシームレスにつなぎ、ビッグデータ時代に有効な ICT 基盤に最適化するための新機能として、【アプリケーション連携 for Excel】と【アプリケーション連携 for Notes/Domino】をオプションとしてリリースいたします。

「iDIVO」は、本体となる「iDIVO Base」と各種設定、運用管理画面を提供する「iDIVO Manager」、および各種機能を提供する様々な専用カートリッジから構成されています。セゾン情報システムズおよびセゾン情報システムズの販売代理店経由で 1 ライセンス 10 万円から販売しております。

セゾン情報システムズは、企業内外のあらゆるシステムを効率よく連携させ、複雑化したデータ連携のシンプルな運用を実現することを本事業のビジョンとし 2013 年度単年で本製品および関連サービスで 10 億円の売上を目指しております。

## アイディーボ 「iDIVO」の主要機能

- |                                                |                                                                                                                                    |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) <small>ハルフト</small> HULFTプロトコル転送・暗号化       | <small>アイディーボ</small> <small>ハルフト</small> iDIVO間の HULFTプロトコル転送を実現、 <small>ハルフト</small> HULFT7/ <small>ハルフト</small> HULFT6 との集配信も可能 |
| (2) ジョブフロー・ユーティリティ管理・スケジューラ                    | データ連携の処理をフローで定義し、プロセスの可視化を実現。別ノードのジョブフローの実行、各機能のスケジューリング登録実行が可能となっており、運用実行の自動化を実現                                                  |
| (3) ファイルボックス・DB アクセス                           | ファイルボックスによる蓄積機能を提供。Oracle、SQL Server 等、各種 DB への接続が可能です。                                                                            |
| (4) コード変換・データ加工                                | コード変換、レイアウト変換、ソート処理、マージ処理、ファイルの分割・結合、抽出処理の実行                                                                                       |
| (5) <small>ハルフト</small> HULFT管理・ファイル監視トリガ・統合管理 | 複数の <small>ハルフト</small> HULFT 管理機能、ファイル監視によりイベントトリガの機能を提供し、管理画面により各種機能の統合管理が可能です。                                                  |
| (6) アプリケーション連携(機能追加)*                          | Excel 連携(ファイル)、Note/Domino 連携、Hadoop 連携(HDFS API)、SAP 連携(RFX/BAPI 機能、IDoc 連携、SAP テーブル連携機能)を提供                                      |
| (7) クラウド接続                                     | 各種クラウドサービスとの接続 (Salesforce、Amazon Web Services、ニフティクラウド)                                                                           |

## アイディーボ 「iDIVO」の構成

- (1) アイディーボ・ベース iDIVO Base  
各種機能を搭載する本体。ジョブを管理します。UNIX 版、Linux 版、Windows 版があり、いずれも 1 ライセンス 10 万円から提供します。
- (2) アイディーボ・マネジャー iDIVO Manager  
アイディーボ 「iDIVO」のデータ連携関連機能を管理・操作するためのインターフェース。Windows 版と WEB 版のアプリケーションがあり、複数の アイディーボ 「iDIVO」を一元管理することができます。  
アイディーボ・マネジャー 「iDIVO Manager」は、アイディーボ・ベース 「iDIVO Base」に同梱されます。
- (3) 各種カートリッジ機能  
上述 アイディーボ 「iDIVO」の主要機能のうち、\*については必要な機能のみをカートリッジ機能として選択導入できます。

アイディーボ ※「iDIVO」および ハルフト 「HULFT」は、セゾン情報システムズの登録商標です。  
※その他の商品名、会社名、団体名は、各社の登録商標または商標です。

---

## ■ (株)セゾン情報システムズ について

---

本社:〒170-6021 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 21F

設立:1970年9月1日

代表者:宮野 隆(代表取締役社長)

資本金:1,367,687,500円

事業内容:金融システム事業、流通サービスシステム事業、BPO事業、HULFT事業

証券コード:9640 (JASDAQ)

URL:<http://home.saison.co.jp/>

<報道関係者お問合せ先>

(株)セゾン情報システムズ

広報担当:豊田、小野

TEL: 03-3988-3477

<製品に関するお問合せ先>

(株)セゾン情報システムズ: HULFT 営業部

TEL: 03-3988-5301

E-mail: [hulft@saison.co.jp](mailto:hulft@saison.co.jp)